

令和7年度 上半期の財政状況

財政局課 ☎042-481-7304



市の財政がどのように運営されているのかをお知らせするため、上半期と下半期の年2回の財政状況と決算状況を公表しています。今号では、令和7年度上半期(令和7年9月30日現在)の状況をお知らせします。
詳細は市HPでもご覧になれます。

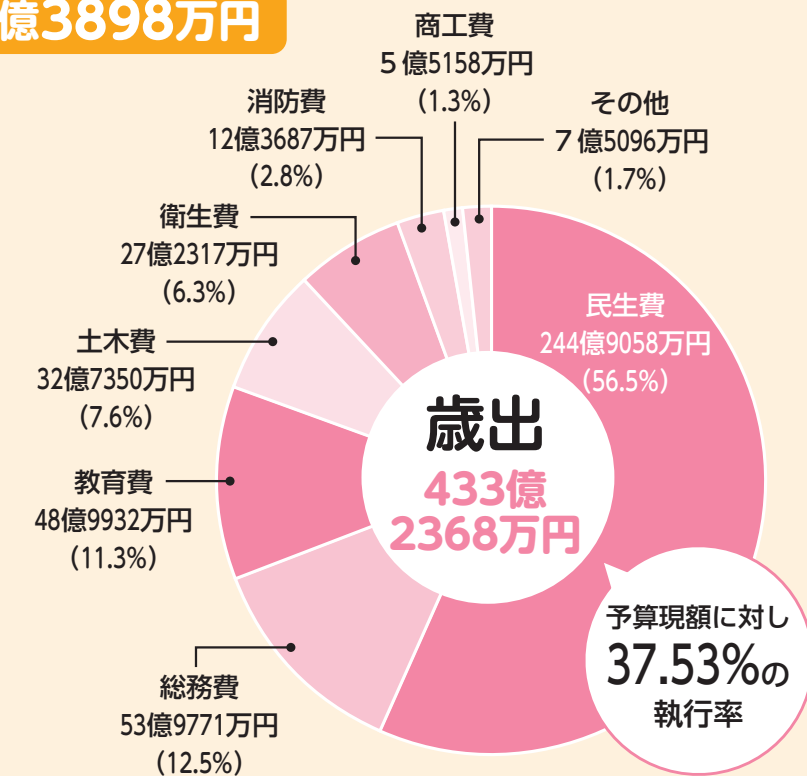
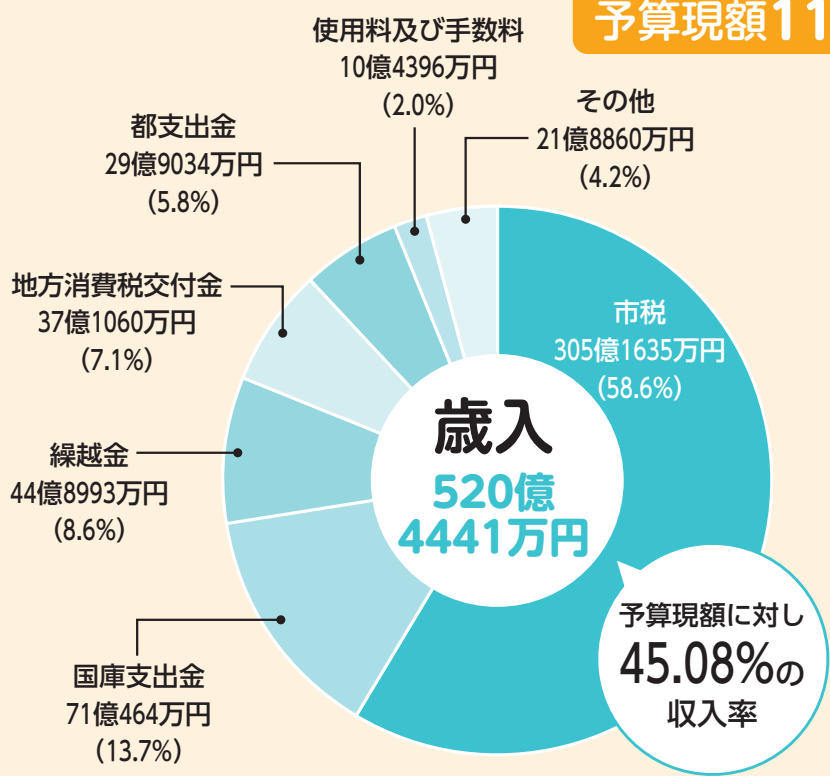
(注)金額は表示単位未満を四捨五入しているため、表記額と合計額が一致しない場合あり



市HP

一般会計の執行状況

一般会計／市税、補助金、市債などを財源に市民サービスの提供、都市基盤の整備などを行う会計
予算現額／当初予算に補正予算による増減や前年度からの繰越事業費を加えたもの



市民1人当たりの市税負担額状況

市税調定額(501億3413万円余)を人口24万897人で割ると一人当たりの市税負担額は20万8114円です。この市税負担額に支出済額の目的別の割合をかけて、市税が目的別にどのくらい活用されているか算出しています。

議会費 1258円

市議会の運営に関する経費

総務費 2万5929円

市役所の運営・文化コミュニティの振興などに関する経費

民生費 11万7645円

子どもから高齢者までの福祉などに関する経費

衛生費 1万3081円

市民の健康管理・ごみ処理などに関する経費

労働費 151円

市内の勤労者互助会・労働振興などに関する経費

農業費 259円

市内農業の育成・市民農園の運営などに関する経費

商工費 2650円

市内商工業の振興や観光などに関する経費

土木費 1万5725円

道路や公園の整備・駅前広場などの都市基盤の整備に関する経費

消防費 5941円

市内の地域防災対策などに関する経費

教育費 2万3535円

小・中学校などの教育、スポーツなどの社会教育に関する経費

公債費 1940円

公共施設の建設など多額の支出をするために借入れたお金の返済に関する経費



特別会計の執行状況

特別会計／特定の事業を行うための会計

事業名	予算現額	収入済額	支出済額
		収入率	執行率
国民健康保険事業	215億9679万円	72億5518万円 33.6%	75億6466万円 35.0%
用地	2億839万円	1億5471万円 74.2%	1億5471万円 74.2%
介護保険事業	185億3026万円	76億6642万円 41.4%	76億2395万円 41.1%
後期高齢者医療	65億4503万円	15億4043万円 23.5%	20億7856万円 31.8%
合計	468億8046万円	166億1673万円 35.4%	174億2187万円 37.2%

※収入済額を超過する支出済額(不足額)は、一般会計などの資金を一時運用

公営企業会計(下水道事業)の執行状況

	収入	支出
予算現額	59億9362万円	65億4413万円
執行額	31億5034万円	21億1577万円
執行率	52.6%	32.3%

※執行額は調定額・支出決定額を表す

公営企業会計／経営内容の明確化などのため、発生主義・複式簿記で収支を把握する会計

市債現在高の状況

市債とは、短期間に多額の財源を必要とする事業に充てるため、国・東京都などから借入れる資金で、毎年計画的に返済しています。この市債には、資金を調達することと、事業にかかったお金を後年度へ平準化し、世代間の負担を公平にする効果があります。

一般会計

区分別	市債残高	構成比率	区分別	市債残高	構成比率
土木債	156億8666万円	42.0%	衛生債	13億6836万円	3.7%
教育債	110億6024万円	29.6%	消防債	11億2916万円	3.0%
総務債	43億7642万円	11.7%	減税補填債	6400万円	0.2%
臨時財政対策債	18億5458万円	5.0%	枠外債	550万円	0.0%
民生債	17億8333万円	4.8%	災害援護資金貸付金債	228万円	0.0%
合計	373億3051万円	100.0%			

下水道事業会計

区分別	企業債残高	構成比率
下水道事業債	93億2163万円	100.0%

